

9

2009

長月

すくらむ

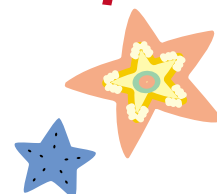
西海市



社協だより



おずおず
ヒトデにタッチ



障がい超えて心地よい汗

ビーチスポーツ大会

社協主催の障がい者ビーチスポーツ大会を8月19日、大瀬戸町の柳の浜海水浴場で開き、550人近い参加者が一堂に集いました。

身体、知的、精神に障がいのある人の社会参加や交流を深める機会として毎年実施。4回目の今年は、市内の施設、在宅の障がいの

身体、知的、精神に障がいのある人の社会参加や交流を深める機会として毎年実施。4回目の今年は、市内の施設、在宅の障がいの

ある人をはじめ、長崎市の知的障害者通所授産施設「つくもの里」と佐世保市の知的障害者更生施設「祐生園」も参加。また、市内の学童保育の児童90人もいかに乗ったり、互いに水を掛けあつて大喜び。

障がいの有無や年齢、性別などの枠を超えて全員、夏の海を満喫しました。



力を合わせて大玉転がし



陸（おか）からボウリング



車いすで水ぎわまで

会場のあちこちで歓声

様々な障がいのある人が合同で海でのスポーツ大会を開くのは県内唯一で、全国でも少ないといえます。

競技はディスクを飛ばし距離を競う「フライングディスク」をはじめ、ペグトボトルを倒すボウリングなど14種目。また、サーフィンや職員手づくりのいかだも体験。磁石のついた模倣魚を竿で釣るゲームでは車いす参加者も大漁に大喜び

です。

サンダル飛ばしで優勝した大瀬戸いこいの家の川原千里さん（37）は「ぶつつけ本番だったけど優勝できて嬉しい。来年も頑張りたい」と笑顔。

暑さを吹き飛ばすプレーに、桟敷に詰めかけた家族や施設の関係者は盛んに声援を送っていました。



フラフープを頭から足まで通し
次の友達へ

海辺に550人

ディスクを投げ、
距離を競う
フライングディスク



来賓もすいかの輪投げに一喜一憂



子どもも障がいのある人もじゃんけんて
つながる列車



「やってよかった」
ボランティア70人



参加者のためにかわり氷をつくるボランティアの皆さん

ビンゴゲームで賞品を選ぶ参加者
(賞品は市民からの寄贈の品々)



賞品寄付に感謝

「参加景品に使って」

資金不足で運営が難しくなっているこの大会で、実行委員会は昨年に続き市民に賞品の提供を呼びかけました。市内の民生児童委員、母子寡婦福祉会、地域婦人会、福祉推進員など各界各層の人からタオルや洗剤、お菓子など約800点の品々が寄せられました。なかにはわざわざ購入して提供してくれた人も。皆さんの温かい善意に、賞品を手にした参加者も感激していました。

大会の裏方を務めたのは高校生やボランティアグループすみれ会(西海)、環境美化を考える会(大島)、海上自衛隊佐世保地方総監部など総勢70人。選手の誘導や競技進行で大会を支えました。これらの人々は一様に「いい経験になった。やってよかった」充実した時間が過ごせたと声をそろえます。

子々孫々に昔伝える学童教室

西彼・宮浦よかクラブ

今日のお昼のメニューは
そうめん。子どもたちにお
昼をふるまっているのは、
地域の老人クラブにあたる
「宮浦よかクラブ」の会員。

8月の毎週水曜日、宮浦
地区の子どもたちが公民館
に集まり、午前中は学習、
午後から卓球や紙芝居など
をして過ごしています。最
終日には夏休みの作品にと
竹とんぼや箸づくりの工
作。

伝えたいふるさとの話

宮浦よかクラブ（志田不
二生会長）が主催で、学童
教室を今年初めて実施し、
地区の21人の児童のうち12
人が参加。



地域の昔の話を熱心に聞く子どもたち



自ら読む紙芝居

昔、おもちゃやゲームが
ない時代にどうやって遊ん
だかや、ふるさとに伝わる
話を多くの子どもたちに
知ってもらいたいという思
いから始まりました。

地域の子どもは地域で

「私たちに地域の子ど
もたちに知恵を伝える役目
が残っている。地域に貢献
したい」と志田会長は話し
ます。

地域の子どもは地域で育
てるといふ基本が、ここで
は確実に生きています。宮
浦という小さな地区で始
まった試み。どうしたら子
どもと地域が共に育つか。
芽生えはじめた地道な活動
のこれからが楽しみです。

お聞かせください あなたの声

“井戸ばた・かいぎ”開催日程表

対象校区	開催日	会場	時間
西彼北小学校区	10月24日(土)	西彼北小学校体育館	19時30分～
大串小学校区	10月21日(水)	西彼教育文化センター	19時～
亀岳小学校区	10月31日(土)	生き生き交流館	19時～
白似田小学校区	10月30日(金)	白似田構造改善センター	19時～
西海北小学校区	9月19日(土)	横瀬地区コミュニティセンター	19時30分～
西海東小学校区	9月26日(土)	西海総合福祉センター	18時30分～
西海南小学校区	9月11日(金)	七釜公民館	19時～
大島東小学校区	9月25日(金)	大島東小学校体育館	18時30分～
大島西小学校区	9月25日(金)	大島西小学校体育館	18時30分～
崎戸小学校区	9月30日(水)	崎戸中央公民館	19時～
平島小学校区	9月11日(金)	平島住民センター	13時～
江島小学校区	9月15日(火)	江島住民センター	13時～
多以良小学校区	10月9日(金)	多以良地区公民館	19時～
松島小学校区	10月10日(土)	松島地区公民館	9時～
瀬戸小学校区	10月23日(金)	大瀬戸コミュニティセンター	19時～
雪浦小学校区	10月28日(水)	雪浦地区公民館	19時～

西海西小学校区は9月5日(土)に開催済みです。

少子高齢化、核家族化等
で家族や地域のつながりが
薄くなり、さらに不安やス
トレスなどの心の問題、虐
待、家庭内暴力など社会問
題が複雑多様化しています。
このような中、地域の福
祉を総合的に推進するため
市役所と市社協は「地域福
祉（活動）計画」の策定に
向け一体的に取り組んでい
ます。

子どもからお年寄りまで 小学校区で座談会

市民のさまざまな声や提
案を計画に活かそうと、9
月から市内の小学校区ごと
に地域座談会を開催しま
す。市民が福祉の担い手と
して地域の福祉課題を探
り、解決に向けて問題を共
有することが目的です。
小学生からお年寄りまで
どなたでも参加できます。
お住まいの小学校区をご確
認のうえご参加ください。
なお、座談会は2回ずつ
開かれます。



社協では7月30日から1泊2日の日程で、子どもたちのボランティア意識の向上を目的に西海町の西彼青年の家でワークキャンプを実施しました。市内の小学6年生から高校3年生の16人が体験活動に参加。NPO法人長崎ビーチサービスのスタッフから大瀬戸町の雪浦海水浴場には、マレーシアなど外国からもごみが流れてくることなどを教わり、海の環境について考えました。そして、参加者は流れて丸くなったガラスや貝を拾っ



て、思い思いにプレートづくりにも挑戦しました。

体験で思いやりの心学ぶ

ワークキャンプ



海辺のガラスや石を拾ってプレートづくりを体験

また、車いす利用者と鈴が入ったやわらかいボールを6人全員が触る風船パレーを体験し、懸命に風船を追いかけ、ファイナルレーが出るたびに会場は歓声に。車いすの人のために健常者が優しくトスを上げるなど、助け合っ一緒に楽しみました。

この体験を通して参加者は学びました。「人は支えられたり支えたりして生きている」「人を思いやる心をもつ」ことを。

お気軽にご相談ください

- 債務整理（借金の整理）
 - ・返済がきつい、取立てがきつい、生活費もままならないなど
 - ➡解決策はあります。あきらめずにご相談ください。（相談無料）

年金を担保に借入れをしていませんか？

年金を担保にした貸付けは一部の独立行政法人や公庫（取扱店である銀行等）にしか認められていません。一般業者が年金を担保に貸付けることは違法です。大事な生活の糧を守りましょう。ヤミ金等対応します。遠慮なくご相談ください。

- 訴訟 訴状が届いたら放置せず必ずご相談ください。
- 訪問販売などの契約に関すること
- 相続・不動産・成年後見に関すること
- 交通手段を持たない方、出張致します。（費用不要）

みなと司法書士法人西海事務所 司法書士 中山雄一

西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷1133 秘密は固く守られます。

電話 0959 - 37 - 0780

有料広告

介護とストレスに関心のある方に

参加者募集

介護ストレスをためない方法

西海市介護支援専門員連絡協議会では、介護に関わる人を対象に『明日の元気のために』と題し、ストレスとの関わり方の研修会を開きます。ぜひ参加してみませんか。

日時：平成21年9月19日（土）
10時30分～12時30分

場所：西彼保健福祉センター
（遊湯館）

講師：オフィスたぐち 田口善弘先生

内容：介護に関わる人の『明日の元気のために』

対象：連絡協議会員及び介護とストレスに関心のある人
ならどなたでも

参加費：西海市介護支援専門員連絡協議会員 無料
一般 500円

申込み：事前申込み及び当日でも可能

お問い合わせ・申込み先

特別養護老人ホーム海風荘（電話 22 - 2568）担当：小辻
真珠園指定居宅サービス事業部（電話 29 - 7088）担当：御舟



100歳以上は市内で21人

9月15日から老人週間

9月21日は「敬老の日」。「みんなで作ろう 活力ある長寿社会」をテーマに、9月15日の「老人の日」から21日までの1週間、老人週間として各地で敬老の催しが行われます。

市内で100歳を超える方は平成21年7月末現在、全員女性で21人、また105歳を超える方は3人です。

西海市の65歳以上の高齢者人口は1万160人で、総人口に占める割合（高齢化率）は31.5%。合併時の29.3%から少しずつ高齢化が進んでいます。

老人クラブでは、9月20日を「社会奉仕の日」として設け、奉仕・ボランティア活動などに取り組み、地域社会への感謝と、高齢者の元気と意欲を示します。

老人クラブ指導者研修会の様子



ヨーヨー釣りを楽しむ子どもたち

出店に行列ずらり 大島児童館で夏祭り

かき氷、ヨーヨー釣り、8月11日、大島児童館で開かれた夏祭り。子どもたちの歓声があふれました。

大島児童館は、遊び場を提供し、児童が心身ともに健やかに成長するお手伝いをしたり、お母さんが子育ての悩みを相談し、仲間づくりの輪を広げる場です。

夏祭りには、児童や民生児童委員、親子連れなど約60人が参加。くじ引きやかき氷などの出店の前には子どもたちが列をなして人気を集めました。

職員手づくりのお化け屋敷にも子どもたちは大はしゃぎでした。

歌謡界きってのモノマネチャンピオン
話題の歌姫 新曲をさげての来町

西尾 夕紀

ふれあい 歌謡祭

開場12:00 開演12:30

平成21年10月3日(土)

会場：大島楽市2階多目的ホール

入場料：前売 1,000円 当日 1,800円

発売所：大島楽市(株)バイン・ふれあいセンター憩事務局

第一部：演歌大行進～スターと共に～

出演 佐世保市及び西海市周辺にお住まいの方30名
参加料3,000円/人(新曲テープ付)

出場希望者はハガキで曲目記入のうえ下記へ

第二部：華麗なるコンサート～感動をあなたに～

出演 西尾夕紀(コロムビア)

有料広告 主催/ふれあいセンター憩歌謡祭事務局

西彼町 内尾堀歌謡愛好会

入場無料



ミニ発表会 (歌う友の集い)



平成21年9月22日(祭) 開演 12:30

会場：西彼教育文化センター

観客の方々に楽しんで頂く番組です。出演者も皆さん良くと存じの西彼町を中心に歌好きな方を選びました。当日は皆さんの応援参加により会場を盛り上げてください。番組の最後は皆さんとご一緒に大合唱を企画しています。



電話 34-4043 〒857-2412 西海市大島町真砂1869番地

親子のきずな 再確認 ひとり親家庭生活支援事業

母子会

えさやり体験をする参加者



誰もが一度は訪れる動物園。そこには、子育てをする多くの動物の姿があります。

市母子寡婦福祉会では動物たちの子育てから学ぶことがあるのではと、7月19日、長崎バイオパーク（西彼町）で研修会を行い、会員の親子50人が参加しました。

参加者は、カバのモモちゃんの人ほ育の話や、動物との触れ合いから、命の尊さ、親子のきずなの深さなどを改めて学びました。

福祉6団体 連絡協だより

西海市福祉団体連絡協議会
社協本所内 電話 29-4111



老連

老いてこそ出番

市老人クラブ指導者研修会



自らの体験を交えて
話す潮谷学長

「歳をとったから出番は終わりと思っていないませんか」と呼びかけるのは、熊本県知事の経験もある長崎国際大学の潮谷義子学長。8月18日、市老連指導者研修会が西海総合福祉センターで行われ、会員約100人が参加しました。

潮谷学長は、「老いた今こそ地域と触れ合い、子どもたちに『若い』をしっかりと見せることで、子どもが大人になったとき老いを受け止められる。出番は今」と話されました。

午後からは、市長が「これからの市政と老人クラブの関わりについて講演。また、市保健師による認知症予防体操も行われ、参加者は意外と難しい体操に苦笑いでした。

老連

笑って長生き

高齢者相互支援事業研修会



マジックショーを楽しむ会員

市老連は7月28日、西海総合福祉センターで研修会を行い、会員47人が参加。長崎国際大学の柴田哲雄教授が「認知症について」と題して講演しました。

柴田教授は、「笑いと認知症の予防。たくさん笑って元気に長生きを」と話し、最後にマジックショーのサプライズ。華麗な手さばきに、会員は歓声を上げていました。

午後からは、同大学の井上美代子氏が初歩的な身辺介護について、実技を交えて話しました。

自立生活を目指して 療育会員が施設見学

療育



カサブランカづくりに関して
説く「百合の里」の職員

地域の中で生き生きと自分らしい生活を

することは誰にとっても大きな願い。そんな願いを胸に、療育を考える会の親子17人は8月5日、市内の知的障害者通所授産施設「百合の里」と障害者支援施設「大瀬戸厚生園」を見学に行きました。

療育を考える会は、さまざまな施設を更に見学し、市内に療育の場所や相談機能などの体制づくりを進め、安心して子育てができるよう活動していきます。

参加者募集

第2回高齢者相互支援事業研修会

「認知症サポーター養成講座」

診断・治療・予防・対応について

講師 西海市地域包括支援センター職員

日時：平成21年9月29日（火）10時～

場所：西海総合福祉センター 2階

参加希望者は9月25日（金）までに事務局へご連絡ください。（電話29-4111 担当：吉田）

どなたでも利用できる社協レンタカー

社協会員や福祉団体は割引

【一日の貸出料金】

料 金 区 分	10人乗りワゴン車	軽自動車椅子リフト車	マイクロバス
一 般 料 金	15,000円	6,000円	25,000円
西海市社協会員	10,000円	5,000円	15,000円
福 祉 団 体	7,500円	3,000円	12,500円
福 祉 優 待		4,000円	

福祉優待料金は、介護保険受給者（要介護1以上の認定を受けている人）身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳保持者及び介助者のご利用に適用されます。

予約受付
申込み先

平日 8時30分～17時30分まで
西海市社会福祉協議会 電話 29-4081



10人乗りワゴン車
（カーナビ・ETC 付）



軽自動車椅子リフト車



マイクロバス（カーナビ・ETC 付）
25人乗り（運転手含む）

無料法律相談

10月
5日 月

要予約

社協主催の弁護士による無料法律相談は、市内の人ならどなたでも相談が受けられます。予約は先着順で定員になり次第、締め切ります。

日 時 平成21年10月5日（月）13時～16時
場 所 崎戸社会福祉センター
予約先 社協崎戸支所（電話 35-3555）

これまで取材した元気なお年寄りの方々は長生きの秘訣を「好き嫌いをせず何でも食べる」と話す人も多くいます。

おいしいものを食べることに加えて、子どもや孫に囲まれて楽しい会話や家族の元気な姿が一番のごちそうかもしれません。（H）

今年の敬老の日は9月21日。敬老の日のプレゼントで、人気の1位は「食事を一緒にすること」だそうです。



ご寄付・お礼

7/15～8/14
受付分

社会福祉事業資金として次の方々から香典返しの一部を寄付いただきました。地域福祉活動などに大切に活用させていただきます。皆様のご厚情に心から感謝申し上げます。

忌明寄付

西海町

川島淳蔵様故 秀利様

大島町

竹口 明様故 敏子様

崎戸町

松本 巧様

（故 ミネ子様）

待山榮治様故 やゑ様

大瀬戸町

佐々木照夫様

（故 チカ様）

松山庄二様

（故 江籠平八郎様）

松尾淑子様故 正法様

橋本 潮様故 昭代様

（故 楠本ツイ様）

望月タヲ様故 利明様

谷口吉弘様故 サヨ様

中山京子様

（故 楠本ツイ様）